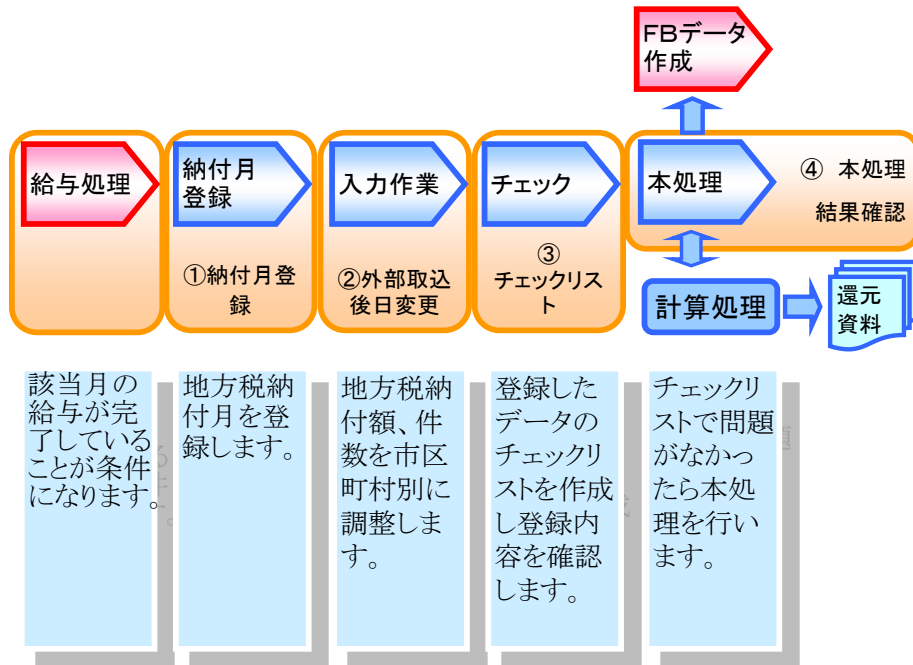


5. 地方税

各市区町村へ納付する地方税データの合計件数と合計納付金額に対して、納付前に調整できる処理です。但し、この後日変更にて変更するのは該当する地方税納付データの合計のみです。



PRCSRV

お客様番号: 4012 使用者: user01
前回ログイン日時: 2018/01/30 17:45:17

個人設定 印刷 ログアウト

メニュー(地方税)

給与会社 001 三菱総研DCS株式会社

人事管理 給与計算 その他 環境設定

地方税

1. 作業開始	2. 納付情報修正	3. 内容確認
納付月登録	地方税後日変更	チェックリスト出力
取込ファイル設定		計算指示
ファイル取込指示		

1) 作業開始

(1) 納付月登録

調整する地方税の納付年月を西暦で登録します。
但し登録できる年月は当月以降の年月に限り、過去分に対して調整する為の登録はできません。

PROSRV
お客様番号: A009 使用者: 管理者
前回ログイン日時: 2018/02/16 12:47:37

メニュー(地方税) > 納付月登録

給与会社 001 HRソリューションDCS 001 処理種別 地方税

納付月登録

納付年月 必須 2018/06 (yyyy/mm)

更新すると現在入力済みの変動データは削除されます。

更新

調整する地方税の納付年月を西暦で登録し、「更新」ボタンで更新します。
但し登録できる年月は当月以降の年月に限り、過去分に対して調整する為の登録はできません。個人データとして登録している属性画面での「市区町村 (徴収)」や業務共通画面での「住民税 (初月)」「住民税 (例月)」を訂正する必要がある場合には、**次回給与時に訂正・登録**してください。(更新により、地方税後日変更情報登録画面で登録した変動エリア及び退職所得エリアのデータは削除されます。)

2) 納付情報修正

(1) 地方税後日変更

地方税の納付データの変更を行います。
給与時に還元資料として作成された「住民税合計表」にある件数や納付額に対して、市区町村別に調整する件数や金額を登録します。

PROSRV
お客様番号: A009 使用者: 管理者
前回ログイン日時: 2018/02/16 12:47:37

メニュー(地方税) > 地方税後日変更一覧

給与会社 001 HRソリューションDCS 001 処理種別 地方税 納付年月 2018/03

地方税コード 000

地方税後日変更登録一覧

	市区町村コード	市区町村名	特別徴収義務者指定番号	調整						退職所得			
				合計		固定		変動		件数	支払金額	市町村民税	道府県民税
				件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
編集	131091	シカゴ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

追加

《画面説明》

No.	画面項目名	内容
1	地方税コード	特別徴収義務者を地方税コードで管理しています。地方税後日変更を行う特別徴収義務者に該当する地方税コードを選択します。
2	地方税後日変更登録一覧	既に登録のある地方税後日変更データを一覧形式で表示します。
3	編集ボタン	既に登録がある市区町村に対し、後日変更を行う場合に押下します。地方税後日変更登録画面へ遷移します。
4	追加ボタン	新たに市区町村に対して後日変更を行う場合に押下します。地方税後日変更登録画面へ遷移します。

《操作手順》

1. 地方税後日変更を行う特別徴収義務者に該当する地方税コードを選択します。
2. 修正する地方税納付データのうち、どの市区町村を修正するか選択し、「編集」ボタンを押下します。地方税後日変更登録画面へ遷移しますので、地方税納付データを変更します。
3. 地方税後日変更一覧に該当の市区町村がないとき、「追加」ボタンを押下します。地方税後日変更登録画面へ遷移しますので、市区町村情報と地方税納付データを登録します。

① 市区町村コード

前画面で「追加」ボタンを押下したとき、市区町村コードを登録します。「市区町村検索」にて市区町村名からコードを検索することができます。
前画面で「編集」ボタンを押下したときは既に市区町村コードは登録されています。

② 市区町村名

上記①市区町村コードを入力すると市区町村名が表示されますので、市区町村名を確認してください。

③ 特徴義務者番号

① で入力した市区町村から割り当てられた「特別徴収義務者指定番号」を登録します。

先に給与⇒特別徴収義務者指定番号情報画面にて市区町村コードと特別徴収義務者指定番号を登録している場合、「特別徴収義務者指定番号設定」ボタンを押下することで特徴義務者番号を取得することも可能です。

給与⇒特別徴収義務者指定番号情報画面で特別徴収義務者指定番号を登録せず、この画面で登録した特別徴収義務者指定番号は臨時の修正になるため、給与⇒「特別徴収義務者指定番号情報」画面での特別徴収義務者指定番号登録へは反映されません。先に登録を行うか後日給与処理での登録を忘れずに行ってください。

④ 合計、固定、変動

「固定」とは毎回後日変更する度に調整する住民税の件数と税額を登録します。給与処理時の「固定」と異なり、弊社にて「固定」データを保持していませんので、毎月後日変更処理を行う必要があります。

「変動」とはその後日変更時のみに調整する住民税の件数と税額を登録します。

「合計」とは「固定」と「変動」に登録された件数と税額をそれぞれ加算したもので、この合計値を以って給与時に計算した地方税の件数と金額を調整します。

⑤ 調整件数

給与時に還元資料として作成された「住民税合計表」にある件数に対して、調整する件数を登録してください。

調整する件数とは変更後の合計件数ではなく、変更後の件数と「住民税合計表」の件数との差となります。

例えば、「住民税合計表」の件数10件を11件とする場合、調整分は11件（変更後）－10件（変更前）＝1件となり、この欄には「1」を登録してください。

⑥ 調整金額

⑤調整件数と同様に、給与時に還元資料として作成された「住民税合計表」にある住民税額に対して、調整する住民税額を登録してください。

調整する住民税とは変更後の住民税額合計ではなく、変更後の住民税額合計と「住民税合計表」の住民税額との差となります。

例えば、「住民税合計表」の住民税額50,000円を55,600円とする場合、調整分は55,600（変更後）－50,000（変更前）＝5,600円となり、この欄には「5600」を登録してください。

⑦ 退職所得

退職所得に関連する地方税納付情報(件数、支払金額、市町村民税、道府県民税)を登録してください。

3) 内容確認

(1) チェックリスト出力

基本的に給与と同じ操作手順です。

詳細は「Ⅱ. 2. 4) (1) チェックリスト」を参照してください。

ステータス	出力対象	作成開始日時	作成完了日時	ダウンロード	メッセージ
<input type="checkbox"/> 正常終了	地方税後日変更チェックリスト	2018/01/18 16:54:33	2018/01/18 16:54:46	地方税後日変更チェックリスト_20180118165446259.pdf	正常終了しました。

(2) 計算指示

基本的に給与と同じ操作手順です。

地方税処理をご利用の場合、地方税の本処理指示後、計算指示画面より給与計算結果と地方税後日変更情報でご登録いただいた情報を合わせて、住民税合計表を作成します。(納付年月 2018年5月以降が対象となります。作成されたファイルは、次回納付月登録時に削除されます。)

後日変更がない月、給与計算処理のみご利用の場合は、帳票出力機能より、出力していただくことが可能です。

また、過去の住民税合計表を出力したい場合、帳票出力機能より、出力していただくことができます。

※地方税後日変更には仮処理機能はありません。

処理種別	地方税
納付年月	2018/10
ステータス	本処理実施中



給与計算結果の取得について

給与計算結果と地方税後日変更情報でご登録いただいた情報を合わせて出力しますが、納付年月に対して、前月または当月を取得するかは、会社情報にて変更が可能です。(初期値は前月になります。)

I. 4. 1) (1) 会社情報を参照してください。